

へ 詩 へ

学しゅうはっぴよう会のかんそう

北海道函館盲学校 小学部 二年

中村 ゆあ

学しゅうはっぴよう会の かんそうは、
つかれた。

それと、
ねむかった。

どうしてか
くわしく思い出してみた。

マツケンサンバにあわせて
スキビティートイレのダンスをおどった。

「オレ！」

のところで ぴたつととめるのを がんばった。

(でも、ほんばんは できなかった。)

けんばんハーモニカを まちがえないように
がんばった。

(でも、ほんばんは まちがえた。)

つかれた。

ねむくなった。

のぞみ先生と かどや先生が見にきてくれて
うれしかった。

すこし つかれが へった。

でも ねむいまま。

家にかえって ママから

「すごいね。」

と、言われて、うれしかった。

つかれがなくなった。

ねむくなくなった。

あれ？

先生、

かんそうが ちがうふうになった！

『春曉』く僕の訳く

北海道室蘭聾学校 中学部 二年

齊藤 星児

春眠曉を覚えぬ

最近、まぶしい朝の光

カーテンをつきぬけて差し込んでくる

処処啼鳥を聞く

すずめだろうか、それともからすか

鳥たちは朝の光を喜んでゐる

夜来風雨の声

そう言えば夕べ恐かった雨と風

雷でもくるかと思うほど

花落つること知る多少

桜の花はどれくらい散ったのか

散る様子 見たかった

鋼鉄伝言生物

北海道伊達高等養護学校 窯業科 三年

及川 泰輝

自分の言葉は喋れない 私達は

だが自分の言葉は喋れる 私達は

老若男女の言葉を喋れる 私達は

ただ一つの使命を持っている 私達は

人々に言葉を伝えることを使命にしている 私達は

さあ同胞たちよ今日も言葉を伝えよう

もしかしたら今日が体の限界の日に

なるかもしれないが

ひとは私達のことをラジオと言う

紅葉

北海道今金高等養護学校 農業科 二年

宮内 大輔

ギターを

つなを

辞典を

ペットの犬をリードで

ジャンジャンひく

ぐいぐいひく

パラパラひく

てくてくひく

紅葉はきれいだな

温泉につかりながらの紅葉も

いいだろうな

ぽかぽかして

ぼくのほっぺも紅葉のようだ

紅葉をみていると

あー落ちつくな

きれいな葉っぱが散ったら

かなしいな

そうだ 来年もある

短歌

めがねを
服をハンガーに
電話を
水を
せんべいが

すちやつとかける
カチャカチャかける
プルルとかける
シヤララーとかける
ばきばきかける

いつの日か 海辺に作った秘密基地
くだらなかったと わらいあう友

言葉遊び

北海道手稲養護学校 小学部 四年

佐藤 慎

北海道札幌視覚支援学校 高等部 三年

秋保 侑奈

ハックシヨ

かぜをひく

おとうとよ 背丈は私を 追い越して

育ちゆく様 ひき 悲喜交交

かすみづき

霞月 毎夜眺めて 君想う

奇麗と呟く 今日も明日も

夏の夜 お祭りいって 思い出に
マスクを外し 感じる風よ

北海道函館聾学校 中学部 三年

西村 琉芽

北海道高等聾学校 三年 A組

森屋 愛実

あら寒い 外で撮影 くれたただ
みんなで演技 笑顔まんてん

北海道小平高等養護学校 木工科 三年

森本 裕貴

落ち葉たち
冷たい風で
とばされて
秋から冬へ
変わり時だな

打ち方を 子どもに教えた 縁日で
おもいきり投げ ダーツたのしい

北海道札幌聾学校 小学部 六年

松井 悠人

北海道小平高等養護学校 クリーニング科 三年

佐藤 迅

皿売れた　すべて完売　即売会
来てくれた方　感謝します

北海道小平高等養護学校

窯業科　三年
栗野　弘大

お台場の　お化け屋敷で　先生が
腰を抜かして　倒れてしまう

北海道中札内高等養護学校幕別分校

総合産業科　二年
高橋　心美

しゅわソング　ドレミのうたで　プレッシャー
胸がドキドキ　けどがんばった

北海道小平高等養護学校

窯業科　三年
大畑　玲菜

初パンダ　どんなものかと　思いきや
体格みたら　やはり熊

北海道中札内高等養護学校幕別分校

総合産業科　二年
藤田　悠希

早着替え　セリフたくさん　たいへんだ
一人三役　やりとげられた

北海道小平高等養護学校

窯業科　三年
保土澤　駈那

もんじゃ焼き　教わったけど　一日で
教わったこと　忘れる私

北海道中札内高等養護学校幕別分校

総合産業科　二年
前橋　ひな

初めての 飛行機乗った 雲の上
広くて真っ白 不思議な気持ち

へ 俳句・川柳 へ

農場で そのまま食べる トマト狩り

北海道中札内高等養護学校幕別分校 総合産業科 二年
三浦 稀良

早くして 自動改札 閉まっちゃう

毎日の そうじ大変 ありがとう

あさじかん ぴぴちゃんおこし おしやべりし

ごはんをたべる がっこうへ行く

北海道帯広盲学校 小学部 六年

佐々木 優都

※ぴぴちゃん…ペットのとてもかわいいオカメインコ

北海道旭川養護学校 高等部 三年

色どりの 桜の花に 旅立ちを

北海道釧路鶴野支援学校 高等部 三年

N・H

M

渡り鳥 お空を見れば もう秋だ

冬の月 自転車乗れず 寂しいな

北海道千歳高等支援学校 一年

高田 梨乃

雨が降っても 勉強 頑張るぞ

北海道美深高等養護学校 被服デザイン科 一年

押田 果穂

札幌で 試合をしたよ 頑張った

北海道美深高等養護学校 被服デザイン科 一年

金子 愛咲

イワシ雲 食べてみたけど 味しない

北海道千歳高等支援学校 一年

木村 隼人

あと一ヶ月 で二学期終了 頑張るぞ

北海道美深高等養護学校 被服デザイン科 一年

木嶋 愛蘭

忘れ物 メモを取っても 忘れちゃう

北海道新篠津高等養護学校 生産技術科 三年

霜鳥 翔太

雪が降る 少雪ですね 冬が来た

北海道美深高等養護学校 被服デザイン科 一年

北原 柊菜

今週は うれしいことが いっぱいあった

北海道美深高等養護学校 被服デザイン科 一年

中村 香里奈

がんばって さんじゅつかい 立ち直れば
もんだいなし 次はやられない

北海道手稲養護学校 中学部 二年

鳴海 太志

またやるぞ 家族のために クッキング

初桜 今年は早く 咲き初めて

北海道新得高等支援学校 家庭総合科 一年

杉村 菜々美

北海道手稲養護学校三角山分校 高等部 一年

伊藤 悠斗

夏の海 涼しい風だ 気持ちいい

流れぼし 空を流れる 金平とう

市立札幌みなみの杜高等支援学校 二年

小向 駆瑠

北海道拓北養護学校 小学部 五年

西山 優馬

ゆかたきて はなびたいかい 見に行こう

おいしいよ かぼちやのサラダ ぜひ食べて
赤とんぼ コンビニのよこ みだれとぶ

北海道札幌養護学校白桜高等学園 一年

橋本 光希

北海道旭川養護学校 高等部 一年

G・S

コオロギを

まだきいてない

あつい秋

北海道旭川養護学校 高等部 三年

N・H